

コロナと向き合いながら、前進あるのみです！！

各学年代表による新年の抱負（抜粋）～1/7放送で発表しました！～

三年二組 吉川 茉那さん

私たち三年生にとって、残り少ない最後の三ヶ月です。この三ヶ月を充実させるために、成し遂げたいことを目標として大きく二つ立てました。一つ目は、行きたい高校に向けて最後まであきらめたくないです。本番があるその日まで、あきらめず努力して積極的に取り組んでいきます。二つ目は、日々の生活を楽しく、思い出をつくることです。二学期に深まったみんなとの絆をより確かなものにし、思いやります。学年目標である「成し遂げる学年」を達成して卒業ができるように、最後の日まで全力で楽しみながら歩んでいけたらと思います。

二年二組 武田 芽生さん

私は、三学期に頑張りたいことが二つあります。一つ目は、期末テストで自己最高点を出すことです。そのために、毎日しっかりと復習をしてテストに備え、本番で自己最高点を出せるように努力したいと思います。二つ目は、受験準備です。二年生の三学期は受験生になる直前の学期なので、受験準備として、苦手な単元を一つ一つ確実に理解できるように復習していきたいです。三学期はこの二つの目標を達成できるように一生懸命頑張ります。そして、四月から三年生となり、最高学年になります。黒浜中の最高学年という自覚を持って生活していけるように、今から気を引き締めたいと思います。

一年二組 林 歩乃花さん

私は、学習面、生活面、部活動の三つの目標を立てました。学習面では、その日にやったことを復習したり予習したりして時間の使い方を工夫したいです。生活面で頑張りたいことは、身の周りの整理整頓です。そして自分のことだけでなく、教室にゴミが落ちていたら拾うためにも、みんなが過ごしやすい空間をつくることです。それから、部活動では、三ヶ月後には積極的に声かけをしていききたいです。時間を大切にしたいので、三ヶ月後には積極的に声かけをしていききたいです。この三つの目標を達成できるように、どんな事にも一生懸命取り組みたいです。

いよいよ新校舎完成

昨年4月に始まった中央校舎の改修工事が1月22日ようやく終わりを迎えます。



これまで仮設渡廊下を通過の西校舎～東校舎の往復も1月23日（土）以降は中央校舎の一階を通ることになります。また、2、3年生の教室が1月中には東校舎から中央校舎に移ることになります。但し、昇降口は工事の関係で、卒業式までは東校舎を使う予定です。また職員室は修了式まで東校舎のままです。

今後、仮設渡廊下の撤去作業や東校舎の改修工事に向けて、工事は継続しますので、保護者の方が来校される際は、案内表示に従って、気をつけてお越しください。

1月の予定(1月8日以降)

- 8日(金) 給食開始
- 9日(土) 土曜授業⑬
- 18日(月) ふれあいデー
- 21日(木) 専門委員会(1, 2年のみ)
- 22日(金) 3年私立高校受験中心日
- 23日(土) 土曜授業⑭
- 25日(月) 中央委員会
- 26日(火) 学校朝会
- 28日(木) 入学説明会
- 30日(土) 土曜授業⑮

2月の主な予定

- 8日(月) 1, 2年実力テスト
- 8日(月)～9日(火) 3年期末テスト
- 13日(土) 土曜授業(12月12日分)
- 20日(土) 土曜授業⑯ 特別支援学級交流会
- 25日(木)～26日(金) 1, 2年期末テスト
- 26日(金) 3年県公立高校学力検査

黒浜中だより

学校教育目標 『求めて学ぶ』

令和3年1月8日

ホームページ <http://kurochu.g.dgdg.jp>



黒浜中学校の皆さま、新年あけましておめでとうございます。「チーム黒浜中」で黒浜中生を見守り続けてくださる保護者並びに地域の皆様におかれましては、本年も本校の教育活動にご理解ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新年も、黒浜中生の皆さんが笑顔で登校でき、中学校生活を楽しめるように、私たちにできる感染予防対策を徹底します。改めて、英オックスフォード大など令和3年初日の出に映える富士山の論文による感染リスク5項目-①マスク着用②場所(屋内外など換気の状態)③密集度④発声の仕方(会話・大声や歌)⑤人との接触時間-に照らし合わせます。大切なことは「正しく予防する」という当たり前の積み重ねが、「チーム黒浜中」の幸せな学校生活を下支えすることにつながると、決意を新たに今冬です。

さあ、黒浜中生の皆さん、令和2年度の総仕上げを始めましょう。

「求めて学ぶ」強い思いが夢をつくる

橋本 和人

新年を迎え、心新たに皆さんは“今年こそ”と目標を立て、おぼろげながらも将来の夢や希望を抱いていることでしょう。“人として将来どう生き、世の中にどのように貢献したいか”今までより志がはっきりした人もいます。その一方で、多かれ少なかれ迷い悩むこともあるでしょう。それは前向きに考えていけばこそそのことです、どうぞあなた自身を信じてください。

新年という節目を迎えた今、黒浜中生の皆さんに求めることは「夢を描く」ということです。どんな大きな夢でもよい、むしろ成人までの時期に描く夢は大きければ大きいほどよいでしょう。描かなかった夢がその後の人生においてある時、偶然にも実現することはないように思います。振り返れば、紆余曲折を経ながらも、生徒や学生の頃に私はこういう人生を送りたいと思ったとおりの経緯をたどっていることに気づきます。逆に、私が自分の人生はこうありたいと願った以外のこと何事も実現していないといえます。

しかし、このことに普遍性があるとも断言できません。全ての人々が夢を描いたとおりの人生を送っている訳ではないからです。ただ漠然と生きる生き方もあり得ます。そうだとすれば、まず決断すべきはあなたがどちらの生き方を是とするかから始めることとなります。

でも、夢があるからこそ、その実現に向けて人はどんな辛いことでも努力できるのではないのでしょうか。まだ、夢を描いたことがないとしたら、あなたの夢を描いてみることを勧めます。現時点で描いた夢が将来にかけてかわっていくことだってあるし、それも自然なことです。人の人生は、二十歳前後の若い頃までの期間にみた夢で形づくられているようにも思えます。現に、私より年配の方から、今でも夢を追いつづけていらっしゃることを伺うと、私まで心が躍ります。

志を立てる機会も、常にそれを求める心がなければ訪れるものではありません。3学期の学びに臨む際に、あなたは自分の目標や具体的な到達点を紙に記します。どんな物事も実現に向けた計画や準備は欠かせません。しかし、それ以上に大切なことは始めるときのあなたの心の在り方です。どんなことも“こうしたい、こうありたい”と心が定まらなければ、行動に移すことはできません。

「決心は九分の成就」と言われるとおり、心さえ定まれば、途中で挫折しそうになっても投げ出すことなく、それに向けて弛まず努め励むことで、結果は必ず着いてくるものです。

何事も本気で願い続けなければ、夢や目標を達成することはできません。

あなたが立てた目標に向かって努力している間に、“本当に達成できるのだろうか”と不安になることがあります。周りの人から“ちょっと無理なんじゃないか”と助言を受けることもあるかもしれません。実際に客観的に見てくれていて、目標に対する努力や時間が足りないということもあるでしょう。目先にとらわれず、今は無理でも将来に向けて夢を叶えるのだという強い願いをもち続けてこそ、その後も地道な努力を支え、ピンチに出会った場合でもそれを乗り越える原動力になるはず。あなたが抱いた夢は、いつもあなたの背中を押してくれる存在です。志を立て、あなたが進むと決めた道であれば、強い気持ちをもって歩み続けられるのです。

どうぞ、一途に一心に、その積み重ねがあなたという本物を形づくりま

